

論文を 書き始めよう

ホモ・サピエンス「賢い人間」の最大の発明の1つは「文字」であろう。文字で「知」を記し、広く（同世代）・長く（後世代）伝えることによって「文明」は発達してきた。プロの研究者たちも論文を発表することを目指し、日々研究をし、対外的な評価も論文の重みが大い。教養総合 I の集大成、論文執筆のスタートです。

2 学期の予定

- ⑩ 9/4 アイスブレイク/アンケート
- ⑪ 9/11 調査計画を立てよう
- ⑫ 9/18 調査計画書を完成させよう
- ⑬ 9/25 調査を始めよう ★計画書の提出
- ⑭ 10/2 (調査、実験・検証)
- ⑮ 10/9 中3の調査計画発表(高1は聞く人)
- 10/16 中間試験

10/23 観劇

- ★ 10/26 (調査、実験・検証) ※探究week
- ⑯ 10/30 高1の調査結果発表日(中3が聞く人)
- ⑰ 11/6 調査の振り返り
- ⑱ 11/13 探究マップ
- ⑲ 11/20 論文の書き方、論文執筆開始
- ⑳ 11/27 論文執筆
- ㉑ 12/4 ★論文(はじめに～結果)提出!

Step1 ▶ 論文を書く前に、注意すべき点を知っておこう

文章の書き方 テキストp.169-170

テキストを読んで、以下の5点について注意しよう。

- ①主観的・感情的な表現は使わない
- ②論理性と具体性
- ③あいまいな表現は避ける
- ④客観的な事実と主観的な意見を区別する
- ⑤話し言葉を用いない

文章の引用方法 テキストp.174-177

論文で別の文献を引用する際には決まりがある。引用した箇所を明確に示さなければ、盗用を疑われてしまう可能性もあるため、正しい引用をしよう。

Step2 ▶ 論文を書き始めよう

Google Classroomに配信されているテンプレートを使用して、論文を書き始めよう。

- (1) 最初にタイトルを変更 →集約する都合上、必ず変更すること!

2024教養総合 I 1J01中央太郎「タイトル」

↑組・番号・氏名・タイトルを適切なものに

- (2) 次にテンプレートの表紙のタイトルや氏名を自分のものに直そう。
後で変更することも可能なので、とりあえずのタイトルでOK!
- (3) テンプレートの記載内容を読みながら、自分の探究の論文を執筆していこう。
本日は「1. 1背景」を書いてみよう。

適宜、テキストの以下のページを参考にすると良い!

- ✓ 参考1 研究論文の構成 テキストp.133~136
- ✓ 参考2 表やグラフの作り方 テキストp.111~119 (情報Iでやったよね😊)

Step3 ▶ 本日書き進めた内容を友達と共有しよう

近くの2~3人とiPadを交換して、本日書き進めた内容を見せ合い、意見を出し合おう。
特にテキストに書かれていた注意事項やポイントについて確認する。

次週は、「1. 2目的」から「2. 方法と結果」まで書き進める。本日、資料やデータが不十分だと感じた人は来週までに準備できることは用意しておこう。

11月20日 論文を書き始めよう

担当教員	生徒数	教室	ロイロノート クラスコード				

12月4日の論文提出に向けて、論文を書き始めます。
時間はあくまで目安です。様子を見ながら適宜変更ください。

①～13:35

まずは論文を書く上での注意事項について確認します。
課題探究メソッドのp.169,170を読むように指示してください。

②～14:00

論文のテンプレートがClassroomで配信されています。
タイトルを指定された形に変更させてください。
今日の執筆の目安は「1. 1背景」です。
どのようなことに注意して書くべきかを一緒に確認していただくのも良いかと思います。

③～14:10

座席が近い人と今日の進捗を報告しあうよう指示してください。
テンプレートに記載されていた執筆のポイントに注意させると良いと思います。

<今後の予定>

11/20（水）論文の執筆（本日）「1. 1背景」

11/27（水）論文の執筆「1. 2目的」から「2. 方法と結果」まで

12/ 4（水）論文の執筆 提出